

さかみち



同窓会報

Uphill Road ~ Sakamichi ~

2020

令和2年
4月1日発行

〈第21号〉

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学
同窓会

さかみちの会

■愛知県岡崎市中町1-8-4

■<http://www.okazaki-u.ac.jp>

■<http://www.okazaki-c.ac.jp>

■e-mail:doso@okazaki.ac.jp

2020年 子年を迎えて



岡崎女子大学・岡崎女子短期大学同窓会
さかみちの会

会長 藤田 光子

皆様、お元気で活躍の事と存じます。日頃は、同窓会にご支援、ご協力をいただきまして、深く感謝申し上げます。西暦2020年 令和2年 ねずみは人間との関わりが長く「古事記」や「絵本」にも登場します。ねずみの目は、ちょっとうつ向き加減で寂しげで、叱られた時の子どもの目に似ています。今年は「窮鼠猫を囓む」を心に留め、非力であっても、忍耐強くたくましい(ねずみの)生き方から学びたいものです。そして我が家にあるねずみの絵本を再度楽しみながら、東京オリンピック・パラリンピック開催へ胸躍らせ、今回はどのような五輪の花が咲くのか楽しみに、応援したいと思います。

燈台山にある母校へ続く「さかみち」は、学生時代の誰もが通る青春の足跡を全て受け止めてくれた思い出深い道標となりました。幾度となく立ち止まり、歩み続けた達成感は大きな力となり、友と過ごした時間はかけがえのない大切なものとなりました。多くの方々の思いのこもった母校が、時代の変革に合った魅力ある学びの場として、地域社会から信頼と期待が寄せられるよう力強く脈々と進んでいただきたいと願います。

全国の同窓生の皆様

自信と誇りを持って巣立った多くの卒業生の方々が、各分野で活躍される便りに我が事のように嬉しく、心豊かな気持ちになります。会員の皆様方の溢れる女子力に期待し、今後も母校と卒業生が両輪の輪となり活動を続けてまいります。昨今、自然災害が容赦なく頻繁におこり、災害に見舞われ困窮されている方々がまだまだ多くおられます。皆様の地域はいかがですか。遠く離れていても、いつも仲間の事、貴女の幸せを祈り、いつの日か会える日が訪れる楽しみを待ちたいと思います。

最後になりましたが、母校の一層の発展を祈念して挨拶と致します。

近ごろ思うこと —受け入れる・受け入れられる—

さかみちの会の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。

先日、ある所で岡崎女子短期大学の初等教育学科が話題になりました。昭和49年4月に開設され、平成15年3月に幕を下ろした学科です。約20年にわたって小学校や幼稚園の先生、保育士を養成してきた歴史があります。卒業後は小学校の先生になられた方も多く、校長先生になった方もおられます。今でも初等教育学科の話題を耳にすると、教育者養成の責任の重さに身が引き締まります。

岡崎女子短期大学の教育の成果と社会的使命を引き継いで、平成25年に誕生した岡崎女子大学では、3年前から小学校教員免許状も取得できるようになりました。今年度末には、小学校の先生も送り出す予定です。初等教育学科を知る私としましては、時代を超えた強い繋がりを見る思いです。

さて、岡崎女子大学では今年の入学生から「インクルーシブ教育士」(学内資格)を養成しています。インクルーシブ教育とは、心身の特性や、文化的あるいは社会的な要因が育ちや学びの障害になっている子どもに、必要な配慮や支援、環境整備を行い、学びや遊びや生活の質を高めていく教育や保育である、と理解しています。

私は、インクルーシブという言葉に思い入れがあります。10数年前に北欧のある特別支援学校で聞いた「そこで学ぶ当事者自身が、自分をとりまく人や環境、教育の内容、方法を受け入れることが基本なのだ」という言葉が、一方的ではない双方の受け入れの大切さを説くものとして深く印象に残っているからです。そして、この理念は教育の世界だけでなく、現代社会の多くの場で大切にされてほしい理念であると思っているからです。

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学が学部や学科を問わず、インクルーシブな教育の場であってほしい。相互に受け入れあう関係性を、価値あるものと認識する人々の集う場であってほしいと望んでいます。

今年は、356人の卒業生が新しく会員になりました。新人会員をよろしくお祈りします。新人会員には、さかみちの会の一員であることを誇りに思ってくださいることを期待しています。

皆様のますますのご健勝と安寧を、そして再会を心より祈念しています。



岡崎女子大学
岡崎女子短期大学
学長 林 陽子

あなたにとどけ!

令和HOT ほっとしLINE

岐阜県 可児市

わが街、歴史のまち

幼児教育学科第一部 平成20年3月卒業
郷司 友(旧姓 植松)

岡短を卒業して早12年。下宿生だった私は、「さかみち」の下のアパートから毎日学校に通っていました。

知人が一人もいない環境で学生生活が始まりましたが、親身になってくれる先生、明るい友人に出会い、不安があつという間に無くなったことを思い出します。

現在も支え合える友人との縁を作ってくれ、保育の基礎を学べた短大時代は私のかけがえのない宝物です。(Bグミーズ最高♡)

そんな私の地元は、現在 大河ドラマ『麒麟がくる』で話題になっている岐阜県可児市です。

岐阜県は山が多く、自然が豊かな場所です。そして、可児市は郷土歴史館や戦国山城ミュージアムなど、歴史にちなんだ名所がたくさんあります。

また、城跡が10か所以上あり、のんびりと散策をするにはぴったりです。祖母の家の近くには織田信長の近習である森蘭丸城跡があり、幼いころ祖母に連れられたたくさん遊びに行った思い出があります。

小さなお子さんがみえる方も、家族で楽しめるのではないのでしょうか。

現在は、『麒麟がくる』にちなんだ催しも多く行っていますよ。

歴史好きの方、大河ドラマで興味を持った方、そうでない方もぜひ、可児市に遊びに来てください。

(お近くへいらした際は、川辺町「養老軒」の「フルーツ大福」が美味しくオススメです♡)



滋賀県 長浜市

ふるさと滋賀県を訪ねて

幼児教育学科第一部 平成7年3月卒業
中川 裕加里

こんにちは。私の生まれたふるさととは、みなさんの記憶にまだ新しいと思いますが、朝の連続テレビ小説「スカーレット」の舞台になっていた滋賀県です。滋賀県といえば琵琶湖ですが、「信楽焼き」も有名です。滋賀県でも長浜出身なので、「信楽」について詳しくはないですが、去年の年末に「スカーレット」ブームに乗って「信楽」に行ってきました。本当に焼き物のまちなんですね。いろんなところに、たぬき、たぬき、たぬき!たぬきの大き



▲社協のゆるキャラ「はぴりん」と一緒に

さとの数に驚きました。ぜひ、一度行ってみてください。さて、なぜ私があまり滋賀県に詳しくないかというと、現在岡短のある岡崎市に住んでいるからです。保育の資格があったので、一年で介護福祉士の資格が取れました。岡崎市社会福祉協議会で訪問介護員として、市内の高齢者や障がいのあるかたのお宅に訪問しています。これからも大好きな岡崎で人生を過ごしていきたいと思います。もちろん、ふるさとの滋賀県も大好きです(*^_^*)



▲信楽焼きのタヌキと一緒に

沖縄県 豊見城市

首里城の今

経営実務科 平成8年3月卒業
翁長 幸子(旧姓 田村)

全国各地にオカジョ・オカタン卒業生がいる中、沖縄在住で唯一の岡短経営実務科卒業生ということで、今回私に白羽の矢が立ちました。

愛知から沖縄に嫁いで早17年。自動販売機には、さんぴん茶。年越しそばは、沖縄そば。お正月にはお雑煮ではなく、中味汁(豚モツのおつゆ)を食べ、お年玉は一律千円。暖かい気候ということもあり、一年中、島ぞうり(ビーチサンダル)を履き続け、うちなータイム(時間厳守をしない感覚?)にもやっと慣れてきた今日この頃。

当初はカルチャーショック、ホームシックから愛知の実家に帰りたくて仕方ありませんでした。

たが、ようやくここが第二の故郷と本心で思えるようになってきました。

そんな中、昨年10月に起こったあの首里城火災。テレビの中で赤々と燃え盛る首里城を目にし、沖縄県民のみならず、多くの方々心が痛めたかと思います。

一時期は立ち入ることができませんでしたが、現在は守礼門から歩道を登り、正殿の焼け跡も見学可能で、多くの観光客がまた訪れ始めています。

復興には何十年とかかるのではないかとされている首里城。その姿をもう一度目にする時にはオカジョ・オカタンも更なる発展を遂げることだろうと思います。皆さまも、ぜひ沖縄にめんそ〜れ!



◀守礼門は健在です

琉装の演者の方たちと
▼首里城公園にて



被災地へ

初等教育学科 昭和59年3月卒業

宮坂 吉美(旧姓 岸田)

今更だだけ行かれるなら行こう。

昨年10月、千曲川の堤防が決壊した。TVに映る濁流は家屋を飲みこんでいく。あまりの惨さに息をのんだ。そして決壊場所からほんの100mのところの育休中の同僚の家はあった。大きな寺だ。

私が主人とそこに行けたのは3週間後。全国から集まったボランティアさん達がいた。しかし皆、明るく話してなどいない。ただ黙々と働いていた。ああ、これが被災の現場なのだ。映像を見て胸を痛めインタビューを聞いて涙し、せめて募金だけでもと、してきた自分の今までは何だったか。「知りたければそこに行くことだ。」社会科の同僚が授業で言っていた。まさにこのことだったのだ。

2度目は職場の有志と行った。石川と広島から来たボランティアさんと少しだけ話した。話せる空気になっていたことが嬉しかった。だが現実には厳しい。終わりが見えないからだ。

いくら便利な世の中でも結局は「人の力」だ。泥に汚れ汗を垂らす人の力なのだ。

長野だけではない。同日、多くの都県で同様の被害があった。勇気を出して行けば、どんな小さなことでもやれることがある。被災された方々は人の力を待っている。私たちはそんな「人」でありたい。



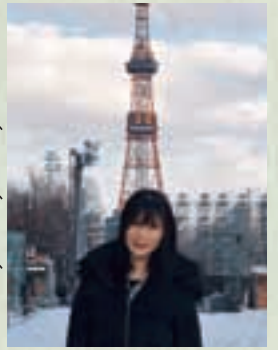
▲濁流に家屋を飲み込まれた被災現場

2020年オリンピックイヤー
IN SAPPORO

初等教育学科 平成6年3月卒業

早坂 みどり(旧姓 吉岡)

札幌に来て23年。平成のほとんどをこの地で過ごし、時代は令和へと移り変わりました。今年は例年になく雪が少なく、温暖化による環境問題の影響が他人ごとではないと考えさせられます。そんな中、今年の夏は東京オリンピックのマラソン・競歩の札幌開催が決定しました。札幌も近年夏は34度以上になることもあります。湿度が低いので快適です。18歳の夏、あの岡崎の地で感じたアスファルトの照り返しで息もできないほどのムツとした暑さを今でも忘れません。札幌は本当に過ごしやすい街です。私の家は、昨年クマ出没騒動で大騒ぎになったまさにそこにあり、主人と「今年は、キタキツネ多いね。毎日見るよ。」なんて話をしていた矢先のヒグマ出没です。が、勤務先はマラソンの発着点、大通り公園の側です。車で40分ほどで札幌の中心地に行くことができます。自宅付近は、自然も多く、クマが出なければ子育てにも最適です。今は公立幼稚園に勤務しております。札幌の中心地にある幼稚園でも、自然豊かで庭にはブルーベリーや桑の木があり冬は毎日雪の中で遊んでいます。近くには、北海道大学や大通り公園があり、ライラックやハマナスを見ることができます。何よりも、食べ物が安くておいしい!スイーツが大好きで最高です!2020年今年はオリンピックイヤーです。ぜひ、札幌にお越しください。



▲大通り公園からTV塔を望む

2020年東京でオリンピック開催

幼児教育学科第一部 平成23年3月卒業

富安 朱

上京したきっかけは起業。

それまでは、愛知県・大阪府で幼稚園教諭をし独立を決断。

会社を設立して東京で2園の保育園経営を営んでいます。

保育事業部から女性支援事業として「子どもたちのために/女性が輝く未来創り」の理念経営に努め、女性の活躍ができる土台として組織化していきたいと思えます。

いよいよ今年2020年はここ東京でオリンピックが開催されます。何と、1964年の大会以来56年ぶりでアジア初の同一都市による複数開催となります。

世界から「東京」という地が注目され日本の活気、発展に繋がることを願っています。

皆さんもご存知の通り大会ビジョンは「スポーツには世界と未来を変える力がある。」です。基本コンセプトは「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」。

「多様性と調和」の理念は、人種・肌の色・性別・性的指向・言語・宗教・政治・障害の有無など、あらゆる面での違いを肯定し、自然に受け入れ、互いに認め合うことで社会は進歩するという想いが込められているそうです。

街は、あらゆる場所にオリンピックの広告が貼られみんながオリンピックへの期待を膨らませながら過ごしている東京。

先日パラリンピックの会場オープンイベントが開催されたので、新国立競技場を見学に行きました。私と同じように、会場を写真撮影する人、競技の開催を楽しみに競技場を見学に来る人がたくさんいます。

オリンピックを通じて日本みんながワンチームになる日を今から楽しみにしています。



▲新国立競技場をバックに

東岡崎駅前リニューアル

子ども教育学部 子ども教育学科 令和2年3月卒業

河野 夢奈

初めてスーツを着て、電車やバスで岡崎女子大学に向かった入学式から、早4年が経とうとしています。この4年の間でも私たちが過ごした岡崎はどんどん変化していきました。東岡崎駅には、ペDESTリアンデッキや徳川家康の像も設置されました。駅だけ見ても岡崎市は進化し続けていることがわかります。そんな中、私は学友会長として大学行事を企画・運営したり、実習したりと、今までしたことのない経験をできました。同時に授業で勉強した内容や、大学の教職員や友人、地域の方々とのかわりを通して、自分だけでは得られないようなことも学びました。この岡崎の地で、同じように自分も成長できたら、と思います。

そんな私も春から幼稚園教諭として働きます。憧れだった保育者として働くことに誇りをもち、この4年間で身につけてきたものとともに頑張っていきたいです。



▲東岡崎駅 ペDESTリアンデッキにて

部活 状況

令和元年度 表彰等一覧

オカジョ・オカタン生の活躍を紹介!

第7回チアダンス日本オープン選手権大会



チアダンス シニア部門 準優勝

第39回愛知県私立短期大学体育大会



バレーボール部 優勝



第32回全日本高校・大学 ダンスフェスティバル(神戸)



創作コンクール(大学)部門 神戸市長賞

ワールドダンスコンペティション in NIIGATA



グループG部門第三位 及び 奨励賞

児童文化研究部はとぼっぼ



第49回定期公演 ふしぎな木の実〜ともだちが教えてくれたこと〜



バドミントン部 団体戦 第三位



バスケットボールサークル 第三位



テニスサークル
個人戦ダブルス 優勝 / 個人戦ダブルス 準優勝 / 団体戦 優勝



地域とつながる 学生生活動

私たちは幼稚園や保育園など地域の皆様から依頼をいただき
様々なボランティアを行っております。

- エコプロジェクト
- キッズサッカーフェスティバルin豊田
- たつみがおかふるさと夏祭り
- ネイチャーウォッチング
- パラスポーツ体験会in友愛の家
- 夏休み親子広場
- りぶらまつり
- 平和祈念式典への参列
- 豊田子育て支援センターあいあいフェスティバル
- エレサポ
- サポーター報告会
- めげせ!オカレンジャー



親子で楽しむネイチャーウォッチングに参加
干潟生き物観察



豊田子育て支援センターあいあいフェスティバルに参加
スライム作り等



根石学区わが町安全チェック・パトロールに
地域の方々と一緒に活動

令和
2年度
予定

オカジョ・オカタンに いらっしやい!!

Welcome to okajo・okatan

新型コロナウイルスの影響により、
イベントの中止・延期が発生する場合がございます。
最新情報については、大学webサイトをご確認ください。

5月17日 日
同窓会総会・
瀧川鯉斗(落語家)
落語とトークショー

6月28日 日
さかみちの会 in 常滑
(オカジョ・オカタンの話♡和♡輪)

7月12日 日
お帰りなさい
岡女・岡短へ

10月31日 土
11月 1日 日
丘咲祭

12月6日 日
子ども教育
フォーラム

2月6日 土
7日 日
幼児教育祭

入学式

昨年度 入学式に参列

幼児教育学科第一部
昭和45年3月卒業

「感謝の気持ちを忘れずに」高橋 由紀子

私は本校を卒業し50年を迎えました。豊田市立こども園に40年、支援センターに3年勤務し今に至っています。その間本当に多くの人々と出会い、かかわり、貴重な体験をさせてもらい、日々感謝の気持ちで過ごしています。

そんな時、本校の入学式のご案内が届き少し戸惑いながら封を開けました。学長名を見てとても懐かしく、ぜひお会いしたいと思い早々に返信しました。現学長の林陽子先生は幼稚園の現職教育や研究発表等10年以上ご指導いただき、幼児教育のあり方をしっかり勉強させてもらい心から尊敬している先生です。その先生と再会できると嬉しい気持ちで入学式を迎えました。講堂に案内され席に着くと、若くて夢に向かって目を輝かせている大勢の学生さんのエネルギーに圧倒されました。

式が始まりピーンとはりつめた空気の中で将来の教育者として立派に成長されることを心から応援しました。

式が終わり学長先生や同級生ともなつかしいお話ができ、入学式に案内をいただいたことに感謝の気持ちで一杯でした。本当にありがとうございました。

現在私は、豊田市浄水地区の民生児童委員協議会の会長として今までお世話になった人々のために少しでもお役にたてればと微力ではありますが頑張っています。



昨年度入学式に参列した短大4回生の皆さん



昨年度の入学式の様子

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、多数の方が集まる行事の開催について規模縮小となりました。
令和2年度 短大5回生の入学式への参加は、次年度にご案内の予定とさせていただきます。

令和2年度 同窓会「燈台もとくらし講座」のご案内

講座①

自家焙煎珈琲を 楽しみましょう

日時 7/30(木)
18:00~19:00

講師 岡崎女子大学 准教授
白垣 潤先生

受講者負担 500円(材料費)

※当日、材料費を集めます。



講座②

昔話絵本の ひみつ…

日時 10/5(月)
18:00~19:00

講師 岡崎女子大学 教授
赤羽根 有里子先生

受講者負担 なし



講座③

オペラへの誘い

日時 12/18(金)
18:00~19:00

講師 岡崎女子短期大学 准教授
平尾 憲嗣先生

受講者負担 なし



対象 さかみちの会会員
(岡崎女子大学、岡崎女子短期大学 同窓生 教職員)

場所 同窓会室

申込 (先着各 25名)

●締切日 各講座の1か月前まで。但し定員になり次第締め切ります。

●申込先

さかみちの会 同窓会学内幹事
〒444-0015 岡崎市中町1-8-4
✉ doso@okazaki.ac.jp ☎ 0564-28-3317

●申込方法

【メールの場合】

件名「燈台もとくらし講座申込」、本文には希望講座番号、お名前(旧姓)、卒業年(○年○月卒)、郵便番号、ご住所、電話番号を入力し送信してください。複数申込者(同窓生)がいる場合は、代表者のお名前と参加者のお名前をお知らせください。

【はがきの場合】

上記内容をご記入し、同窓会学内幹事宛までお申込みください。

※この個人情報、他に転用することはありません。

皆様多数のご参加
お待ちしております!

令和元年度

「燈台もとくらし講座」を受講して

第1回 講師 横田 典子先生

「オリジナルグラスを作ろう」

幼児教育学科第一部昭和61年3月卒業 三後 美樹

トレーシングペーパーを使用し、各々思い描くデザインをグラスに書き写し、細かい砂を吹き付け、表面がすりガラス状になる技法を用いたものでした。

講師の横田先生からのアドバイスをもらいながら、グラスにトレースし、カットしていく作業にみんな真剣に取り組んでいました。

数日後、どんな風に出来上がってきたかなとドキドキ、ワクワクしながら、砂を吹き付けられたグラスから紙を剥がす瞬間まで楽しめた講座でした。

この夏は愛着のあるオリジナルグラスを片手に、冷たい飲み物を楽しんだ季節でした。

皆さんもぜひ受講して楽しみを見つけてみませんか?



第2回 講師 小野 隆先生

「パラスポーツを楽しもう」

幼児教育学科第一部昭和54年3月卒業 小原 幹代

普段なじみのない『パラスポーツ』って何だろうと興味津々で始まりました。ペットボトルでピンポン玉をテーブルの上で転がし、ゴールを狙うスポーツでした。椅子に座ってテーブルを囲み、半分ずつのチームとなり、ゲーム開始。熱戦が続き、ボールがテーブルの外へ吸い込まれると、あっちのテーブルでもこっちのテーブルでも歓声が上がりました。本当にあっという間の一時間で、チームの一体感も味わい、久しぶりに時を忘れて楽しめました。



第3回 講師 宇都宮 森和先生

「ネイチャーウォッチングのすすめ」

経営実務科昭和63年3月卒業 長野 八千代

この講座を受講して「幼児期の自然体験」がなぜ必要なのかを知ることができました。色々なことに興味を持つこと、発見するためには集中力が必要なこと。「なぜ?どうして?」とみずから考えて行動すること、自然の中で遊ぶには体力も必要なこと。などなど。

また、昔は森がたくさんあったという思い込みを、江戸の絵や古い写真から覆されたことは、いい意味でショックでした。あらためて周りを見ながらゆっくり歩くのも楽しそうだと感じた講座でした。



「お帰りなさい岡女・岡短へ」ご案内

卒業生のみなさん、お元気ですか？
社会に出て、嬉しかったこと、困ったこと、辛かったこと、社会人として多くの経験をされていることでしょう。

そこで、右記の通り「お帰りなさい岡女・岡短へ」を企画しました。

久しぶりに母校を訪れて、懐かしい先生や学生時代の仲間と語り合いませんか。1日岡女・岡短生に戻って、楽しいひとときを過ごしましょう。



昨年度の様子

とき 令和2年7月12日(日)
10:00~13:30

ところ 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学
SKホール、カフェテリア

日程
9:30~ 受付 2号館2階 ホワイエ
10:00~10:20 オープニング
10:20~11:50 講演会
JICA 後藤 千明氏
「世界を変えるために
~青年海外協力隊の活動から~」
12:00~13:30 昼食、情報交換
(カフェテリア)
13:30 終了

カフェテリアでランチ(無料)を
とりながら、おしゃべりしましょう。

- 1 お名前
 - 2 卒業学部・学科
 - 3 在籍中の学籍番号 または〇〇年3月卒業生
- 上記123をキャリア支援課へ、メールまたははがきでお申し込みください。

メールアドレス: shushoku@okazaki.ac.jp
Tel: 0564-28-3317 (キャリア支援課直通)
〒444-0015 愛知県岡崎市巾着町1-8-4
担当: キャリア支援課

申込期限
令和2年
7月3日(金)

「教員免許状更新講習」のご案内

岡崎女子大学・岡崎女子短期大学では、2020年度も「教員免許状更新講習」を実施する予定(認定申請中)です。詳細は4月下旬以降に本学ホームページ(HP)でお知らせいたしますのでご確認ください。

幼稚園教諭免許を取得されている卒業生の皆様におかれましては、ご自身の免許状修了確認期限や受講対象者かどうか分からないとおっしゃる方が多々おられ、毎年たくさんのお電話をいただきます。

まずは文部科学省のHP内「教員免許状更新制」にて詳細をご確認ください。また有効期間確認ツールも掲載されていますので合わせてご確認ください。

現在、休職中の方で免許状の更新が完了した方は、大学HPにある「お仕事ナビ」にぜひ登録してください。保育現場からの求人もあります。ご活用ください。



お問い合わせ/協働推進センター kyodos@okazaki.ac.jp 電話: 0564-28-3346

さかみちの会in常滑 (オカジョ・オカタン) 話♥和♥輪

とき 令和2年6月28日(日) **人数** 40名程度 **会費** 無料
11:30~13:30

ところ 共栄窯(きょうえいがま) 〒479-0833 愛知県常滑市北条2-88
TEL 0569-34-7786 ●現地集合です

参加希望の方へ

お名前、ご住所、お電話番号をお知らせください。
申込期限 令和2年5月29日(金) **参加無料**
★定員となり次第ぴ切とさせていただきます。
メール doso@okazaki.ac.jp Tel 0564-28-3317
Fax 0564-28-3324 担当 野村・佐藤

オカジョ、オカタンの卒業生ならどなたでも参加できます。



昭和46年まで土管を焼く窯として実際に稼動していたレストランです。食事をしながらオカジョ、オカタンについて語り合います。時間がある方は焼き物散歩道も散策したり陶芸体験をしてみてもいかがでしょうか！

陶芸体験を希望の方は 14:00~(約90分)となります(実費) 希望の際は事前にお知らせください

- アクセス**
- 名鉄名古屋駅から名鉄常滑線(中部国際空港行き特急)乗車30分
 - コストコ&イオンモール常滑から車で3分
 - 常滑駅より徒歩3分(173m)



世話係



沼田 有里子(旧姓 牧野)
幼児教育学科第一部
昭和62年3月卒業

「インクルーシブ教育士(発達障がい専門支援員)」 養成を開始します!

岡崎女子大学子ども教育学部では、2020年度から新たに「インクルーシブ教育士」という学内独自の認定資格を設けることになりました。

「インクルーシブ教育」とは、障がいの有無に関わらず、互いを思いやりながら適切な配慮や支援をすることによって、同じ環境や空間で子どもたちが共に育ち合うことを目指す教育のことです。特に今まで、日本語に触れることが少なかった外国籍の子どもや特別な支援が必要な子どもにも対応できる学生の育成を目指しています。

「インクルーシブ教育士」は、現在の幼稚園やこども園などの現場に即したインクルーシブの概念や障がい児などの教育について深く学べる中部地方初の大学認定資格となります。公務員の採用担当者によれば、「これらを学んだ学生は、現場の大きな戦力となるでしょう」とのことでした。今後の本学の就職活動においても強くアピールできるものと考えます。

岡崎女子大学 副学長 大岩 みちの



OPENCAMPUS

オカジョ&オカタン
LIFEを
リアル
体験!!

6/7 SUN

8/22 SAT

7/5 SUN

8/23 SUN

入試相談会

現代ビジネス学科限定

5/16 SAT

詳細はHPでご確認ください。

入試について

岡崎女子大学は創立8年目となり、今年3月には四期生が卒業いたしました。また、岡崎女子短期大学は創立55年目を迎えることとなりました。これもひとえに同窓生の皆様のご支援のおかげと感謝申し上げます。母娘、姉妹はもとより、最近では祖母・孫ともに本学へ入学・卒業という方もいらっしゃいます。同窓生の皆様には、次のような制度がありますので、ぜひご本人ならびに同窓子女の岡崎女子大学・岡崎女子短期大学へのご入学・ご編入をご検討ください。

岡崎女子大学 編入学試験

岡崎女子短期大学の半世紀にわたる実績を基盤にした岡崎女子大学が開学され8年目を迎えました。今後ますます現代社会の複雑で多様なニーズに対応する教師・保育者の養成が求められています。岡崎女子大学でキャリアアップしてみませんか?

岡崎女子短期大学卒業生の方は、入学金を全額免除します

試験日

I期 2020年 10月18日(日)
II期 2021年 2月 1日(月)

試験科目

小論文、面接

同窓子女減免制度

同窓子女の皆様が岡崎女子大学・岡崎女子短期大学にご入学の場合、減免の制度があります。

同窓子女の皆様は、入学金を半額免除します

同窓子女とは

岡崎女子大学および岡崎女子短期大学に在籍中の者または岡崎女子大学および岡崎女子短期大学に在籍した者の二親等内の親族(姻族を除く)

または

岡崎女子短期大学付属幼稚園(嫩幼稚園・第一早蕨幼稚園・第二早蕨幼稚園)卒園者

日時 令和2年 5月17日(日)

9:30~ 同窓会総会受付開始
10:00~ 同窓会総会
10:40~ ダンス部発表
11:00~12:30 落語とトークショー

講師 落語家 瀧川 鯉斗 氏

「イケメン落語家 瀧川 鯉斗の素顔に迫る」

場所 岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 SKホール



瀧川 鯉斗
koito takigawa

Profile

落語家。公益社団法人・落語芸術協会所属。
1984年1月25日生まれ、愛知県出身。高校時代からバイクに傾倒し、17歳で地元暴走族の総長となる。役者になることを夢見て上京したアルバイト先で、師匠・瀧川鯉昇の落語独演会をみて感銘を受け弟子入りを直訴。
2019年5月に令和初の真打に昇進。
趣味はサーフィン。伝統的な落語を大切にしつつも、現代に適應したスタイルを目指している。

■ ツイッター @koito0125
■ インスタ koitotakigawa

入場 無料 予約制

チラシ裏面のハガキまたはメールに、希望の人数をご記入いただき、お申し込みください。

応募方法 ハガキの場合
チラシ裏面の応募ハガキにて必要事項をご記入のうえご応募ください。

メールの場合
件名は「落語申込」、本文には代表者のお名前(同窓生・一般)、郵便番号、住所、電話番号、希望人数を入力し送信してください。
メール: doso@okazaki.ac.jp

締切日: 令和2年4月30日(木)

定員300名を超える応募者多数の場合は抽選となります。ご了承ください。同窓会員以外の方もご入場できます。落語とトークショーは予約制です。落語とトークショーのチケットは後日郵送します。

※この個人情報には、他に転用することはありません。

未就学児の託児希望があれば申し込みください。先着10名様

駐車場には限りがございます。なるべく公共交通機関でお越しください。

同窓会報発行協力金についてのお礼とお願い

今年も同窓会報「さかみち」を発行することができました。これも同窓生の皆様によるご支援の賜物と感謝しております。本同窓会は新加入者の会費で運営され、その大半は総会や講演会案内などの通信費に使われます。毎年増加する会員の皆様に向けて、会報をより充実していくためにも皆様のご協力が不可欠となります。令和元(2019)年度、81名の方より、337,000円のご支援を賜りました。ここに報告させていただきます。ご支援ありがとうございました。

今年も払込用紙を同封させていただきましたので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

● 協力金 ●
—□1,000円以上

● 振込先: 郵便局
■ 口座番号 00850-6-188481 ■ 加入者名: さかみちの会

令和元年台風第19号災害 義援金

令和元年台風第19号に伴う災害により、各地で人的被害をはじめ、堤防の決壊による住宅への浸水被害、土砂崩れによる家屋の倒壊等の甚大な被害が発生し、複数都県の市町村に災害救助法が発令されました。

全国に広がる同窓生の皆さんも、心を痛めていらっしゃるかと存じます。

被災された方々を支援することを目的にさかみちの会より50,000円岡崎市社会福祉協議会へ寄付をしましたのでご報告致します。

卒業後の就職サポートをします!

お仕事ナビに登録してみよう。

卒業生の方も、就職支援情報システム「お仕事ナビ」を活用して、求人情報を受け取ることができます。

「お仕事ナビ」は、幼稚園、保育所、認定こども園、施設などからの求人情報と卒業生からの就職希望をマッチングさせ、有効性の高い情報をスマートフォン、パソコンのメールやWEBのページでお知らせする本学独自の情報システムです。

「お仕事ナビ」へは、岡崎女子大学(<http://www.okazaki-u.ac.jp>)・岡崎女子短期大学(<http://www.okazaki-c.ac.jp>)のトップページにある「お仕事NAVI」から受付ページにお進みください。必要な事項を入力してボタンを押すと、キャリア支援課に申し込みの希望が送信されます。



保育の現場で働いてみませんか!

今、保育を支える人材確保が急務となっており、資格を持ちながら保育士として働いていない方の職場復帰に向けた支援をしています。再就職を希望されている方、保育の現場で働きたい方、ぜひご連絡をお待ちしています。

● 連絡先/キャリア支援課 shushoku@okazaki.ac.jp
電話: 0564-28-3317 FAX: 0564-28-3324

この指止まれ! 母校、同窓会との繋がりを!

同窓会事務局では、同窓生の名簿を管理しています。会報や総会のご案内など会員の皆様にお届けしておりますが、毎年改姓等により住所などご不明になる方が多数いらっしゃいます。

もし改姓や住所変更などがございましたら、事務局までお知らせください。

同窓会事務局 学内幹事 住所: 〒444-0015 愛知県岡崎市中町1-8-4
電話: 0564-28-3317 メール: doso@okazaki.ac.jp

※個人情報の取り扱いには、細心の注意を持って管理しています。同窓会の総会案内・会報の送付、就職支援活動の情報提供に必要な範囲で使用します。